

I 長期計画 2024 年～2028 年

1. 多文化共生共同体をつくろう

邦人、外国人に関係なく『私たちの教会』として持続的に活動していく。地域社会、ひいては世界に対して共に歩む意識を高めて具体的に考え行動する。

(閉じこもらないシノドスの教会をめざす)

2. おとなの生涯教育と子どもの信仰教育に努めよう

3. 『隣人を自分のごとく愛する』を实践する共同体にしていく。

(シノドスの「隣人を限定しない、隣人になる」)

II 短期計画

(ブロックとして、または全体的に)

1. 国際ファミリーデー (仮称) 6月計画 (上野教会建て替え支援行事) を後援する
2. 教会学校行事 (南部ブロック中高生黙想会、ブロックサマーキャンプ/侍者会、教師会リーダー研修会などの子どもたちの信仰教育)
3. シノダリティへの理解を深めるために分かち合い
4. カトリック平和旬間行事を各教会で実施 (各教会の計画を4月に情報交換する)
5. フィリピン共同体ニュースレター発行の費用を北部ブロックに分担の協力を依頼する
6. 堅信式 (上野・名張 5/19、久居で南部ブロックとして 11/17)
7. 世界祈祷日 (3/1) 津地区プロテスタント教会などと交流 (津教会、久居教会)、伊賀地区合同祈祷会参加やファミリーフェスタで地域社会への証し (上野教会)

(小教区特記事項)

1. 伊勢教会

- ・ 信者の高齢化がますます進み、参加人数、参加意識、組織内での役割認識などの意識改革が必要と思われ、「参加する。～ミサ、祈り、奉仕、交流、協働～」を掲げ活動する
- ・ 2029年伊勢教会創立80周年記念行事実行委員会を立ち上げ、具体的内容を決める
- ・ 国際部の創部への育成協力

2. 松阪教会

- ・ ミサを通してできるだけ滞日外国人に声掛けをし、交流を深めていく。ともに参加できる行事への呼びかけ。日本人が少なくなってフィリピン人が多くなり、まとまった教会にしていきたい。
- ・ 教会学校の充実。みことばの分かち合いを大切にする
- ・ 地域社会への意識を高め、具体的に考え行動する (近隣とのもめごとに対して一緒に仲良くできるように)

3. 名張教会

- ・ 創立60周年を迎えるための準備

4. 津教会・久居教会

- ・ 三重ダルクとの交流と支援・寄付を続けていく

以上